

事業番号	15 08 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	学校の保健・安全に係る指導充実事業	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課
		実施期間	H24～	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進				

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	○ いつ発生するか予測できない災害や事故等に備えるためには、教員の指導力の維持・向上が欠かせないことから、防災・防犯・交通安全の各領域の安全教育研修会を開催して、過去の事例の教訓を踏まえた優れた取組や、国が開催する研修報告など最新の安全教育の取組を参加各校と共有し、学校における各領域の安全教育・安全管理の充実を図っている。
	○ 児童生徒が自身の健康課題について、正しい知識のもとで適切な判断・行動が選択できるとともに、生活や環境を自ら改善していく資質・能力を身につけることができるよう、性に関する指導研修会、薬物乱用防止教室指導者養成講習会などを開催し、教員の指導力向上に取り組んでいる。
	【目指す姿】 児童生徒が災害や事件・事故、薬物乱用などの健康問題に関して、正しい知識を習得するとともに自らの判断により自己や他者を尊重し、健康で安全な生活を送るための資質・能力を養うため、指導する教員の指導力向上・環境整備を図る。
	【実施内容】 安全教育研修会の開催、性に関する指導研修会の開催、薬物乱用防止教室指導者養成講習会の開催 など

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)		R1年度	R2年度
															前年度繰越			
															予算額	現計予算	7,865	7,541
																合計(A)	7,865	7,541
																うち一般財源	3,197	2,873
															決算額(B)	4,566	4,234	
															職員数(人)	2.9	2.9	

成果指標設定理由	①様々な災害や事件・事故等に対応する安全教育を継続して実施できる教員をすべての学校で養成できるよう設定。 ②性に関する指導は広くすべての学校で組織的な対応が必要なことから設定。 ③高等学校では毎年1回は薬物乱用防止教室を開催することが求められているため設定。
----------	---

達成状況の分析	①令和元年度から令和3年度までの3年間の取組のため、令和2年度数値は、2年間で3領域のうち1度でも出席した学校の割合を参考に記載。なお令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により3領域のうち防災、交通安全研修会を中止。 ②参加割合が低下した要因として、新型コロナウイルス感染症の影響により、研修の日程を変更及び規模を縮小して実施したことや、臨時休校に伴い学校の授業や行事の日程が変更となったことにより参加が困難となったと考えられる。 ③実施割合が低下した要因として、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、令和2年度は各校の実状に応じて可能な範囲で実施することとしたことによる（国からの連絡によるもの）。これにより、計画はしていたものの実施できなかった学校が46.8%あった。
---------	---

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓安全教育研修会の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防犯教育研修会を開催 (新型コロナウイルス感染症の影響により防災・交通安全は中止)</li> </ul> </li> <li>✓性に関する指導充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学識経験者や医療従事者を招いた全県及び地域別研修会を開催</li> <li>・外部講師の学校への派遣</li> </ul> </li> <li>✓学校防災アドバイザーを学校へ派遣 <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練や危機管理マニュアル等について、専門的見地から指導助言</li> </ul> </li> </ul>	
	ハザードマップの作成	

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校安全については、安全管理と安全教育が大切であり、その両輪を充実させていく必要がある。</li> <li>・性の指導に関して、あらゆる教員に参加を求めているが、学校担任等の参加が少ない。（養護教諭が多い）</li> <li>・薬物乱用防止教育教室の開催に関して、国の5か年戦略において位置付けを求めている学校保健計画に記載されていない学校がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進事例の紹介や専門家による講義など研修会での指導を継続し、学校に取組を求める。</li> <li>・養護教諭のほか、学校担任にも参加していただけるよう、引き続き研修の内容や日程などを工夫して実施する。</li> <li>・学校保健計画に記載し、計画的に実施するよう学校に取組を求める。</li> </ul>

事業番号 15 08 01 細事業一覧（令和2年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	学校の保健・安全に係る指導充実事業	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課
-----	-------------------	----	----------	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
1	学校安全指導力向上事業		178 千円	224 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	学校安全関係講習会の開催	直接	・講習会等の開催により指導者を養成 【学校安全・防犯教育研修会（1回）、心肺蘇生実技講習会（1回）、学校事故対応講習会（1回）】※例年実施している防災教育研修会及び交通安全教育研修会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
2	性に関する指導充実事業		1,885 千円	1,410 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	性に関する指導者研修等指導者の養成	直接	・学識経験者や医療従事者等を招き全県または地域別研修会を開催【全県1回、地域別4回】 ・学校で行う性に関する指導の職員研修等へ外部講師を派遣【23校】	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
3	学校保健・安全研修会実施事業		977 千円	559 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	薬物乱用防止教育指導者養成講習会など学校保健・安全研修会を開催	直接	・保健・安全教育担当教員の指導力向上のための研修会を開催【薬物乱用防止教育指導者養成講習会（1回）、保健主事研究協議会（1回）】	

細事業 No.	細事業名		R 1 年度 決 算	R 2 年度 決 算
4	学校安全総合支援事業		1,526 千円	2,041 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	学校防災アドバイザーの派遣	直接	・アドバイザーを委嘱して事業実施校へ派遣し、専門的な見地から避難訓練や危機管理マニュアルの点検に関する指導助言等を実施【31校に派遣】	